

新型コロナウイルス問題のため長い休校が続きましたが、5月に入り分散登校が始まり、ようやく令和2年度の小学校生活をスタートすることができました。まだ、通常の学習や活動ができる状況ではありませんが、まずは全校児童139名が大きなけがや事故なく、元気に毎日の学校生活を送ることができるように、保護者の皆様、地域の方々にもご協力をいただきながら、子供たちを見守り支えていきたいと考えています。今年度もよろしくお願いいたします。

この「学校安全だより」は、学校での安全指導について、その内容やお知らせ等をしていきます。

＜学校安全だよりの主な内容＞

- (1) 災害安全：災害が起きた時学校はどのように対応するのか、また、校内で行っている避難訓練等についてお知らせします。
- (2) 交通安全：安全な歩行、自転車の正しい乗り方等についてお知らせします。
- (3) 生活安全：防犯に関する内容です。生徒指導の内容も含まれます。

地震・津波(洪水)避難訓練

現在は、一カ所に全校児童が集まって行う活動ができないため、5月18日(月)と19日(火)の分散登校に合わせて避難訓練を行いました。1年生は時間が合わないため、後日1年生だけで行う予定です。

訓練は、11時10分に地震発生放送が流れ、1分後に津波警報が発表されるという想定でした。地震発生放送がなると、まず始めに全員が机の下にもぐり頭を守ります(1次避難)。左下写真は2年生の様子です。放送と担任の阿部先生の指示で、全員が黙って1次避難をすることができました。その間、各学級の担任は教室出口を開け、避難口を確保します。その後、津波警報が発表されたという放送を聞き、東階段と西非常階段を使って全員が屋上または青空ホールに避難しました(2次避難)。全員混乱なく上手に避難することができました。

訓練の最後に、校長先生から次のような話がありました。

「学校にいる時は、屋上に避難できれば絶対に助かります。これから大事なのは、登下校途中や家に一人である時に地震が起きた時にどうするか、どこに避難するかをしっかりと考えておくことです。」

長瀬小学校では、地震(津波)避難訓練を年間4回計画しています。(この他に、交通安全、火災、防犯の訓練も行っています。)今後も、一つ一つの訓練を大切にしながら、自然災害が起きた時、児童全員の命を確実に守ることができる学校を目指すと共に、自分で自分の命を守ることができる子供たちを育てていきたいと考えています。本日、「地震・津波を想定した登下校時・在宅時における避難計画」の用紙も配付しました。記入と提出をお願いいたします。



【1次避難：2年生】

机の下に潜り、頭を守ります。
机の脚をしっかり握ります。



【2次避難：屋上(2・4・6年)】

18日は屋上に避難しました。ソーシャルディスタンスを守ります。



【2次避難：青空ホール(3・5年)】

19日は雨天のため青空ホールに避難しました。

※一斉メールの登録はお済みでしょうか。まだの方は早めの登録をお願いいたします。